

宇部市下水道事業業務状況報告書

令和 3 年 度 下 期 分

令和 3 年 10 月 1 日 から

令和 4 年 3 月 31 日 まで

1 業務の概況

令和3年度下期の総処理水量は9,233,141 m^3 、有収水量は6,461,591 m^3 でした。

下期の建設改良事業につきましては、玉川ポンプ場の建設事業をすすめるとともに、老朽化した施設の改築更新、汚水の面整備に取り組みました。

(1) 汚水整備戸数、汚水整備人口

(令和4年3月31日)

区分	3年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	3年度実績 (C)	執行率(%) (C)／(A)
汚水整備戸数(戸)	103	55	53.4	98	95.1
汚水整備人口(人)	250	143	57.2	247	98.8

(2) 処理状況

(令和4年3月31日)

区分	3年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	3年度実績 (C)	執行率(%) (C)／(A)
総処理水量(m^3)	21,326,000	9,233,141	43.3	20,504,243	96.1
一日平均処理水量(m^3)	58,427	50,732	—	56,176	—
有収水量(m^3)	12,910,000	6,461,591	50.1	12,929,956	100.2

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	3年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	3年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
下水道 事業収益			6,397,444	3,165,021	49.5	6,387,716	99.8
	営業収益		3,228,874	1,595,685	49.4	3,223,134	99.8
		下水道 使用料	2,425,441	1,216,207	50.1	2,429,649	100.2
		他会計 負担金	803,411	379,447	47.2	793,447	98.8
		その他 営業収益	22	31	140.9	38	172.7
	営業外 収益		3,164,038	1,564,803	49.5	3,160,049	99.9
		受取利息 及び配当金	420	349	83.1	430	102.4
		他会計 負担金	783,432	383,852	49.0	779,852	99.5
		他会計 補助金	310,107	142,006	45.8	304,006	98.0
		消費税及び地方 消費税還付金	0	6,910	皆増	6,910	皆増
		長期前受金 戻入	2,004,326	991,217	49.5	2,001,143	99.8
		雑収益	65,753	40,469	61.5	67,708	103.0
	特別利益		4,532	4,533	100.0	4,533	100.0
		過年度損益 修正益	619	620	100.2	620	100.2
		過年度損益 修正益	3,913	3,913	100.0	3,913	100.0
収入計			6,397,444	3,165,021	49.5	6,387,716	99.8

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	3年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	3年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
下 水 道 事 業 費 用			千円	千円	%	千円	%
			5,931,627	3,239,982	54.6	5,824,271	98.2
	営 業 費 用		5,574,565	3,086,900	55.4	5,505,413	98.8
		管 渠 費	143,703	97,459	67.8	142,811	99.4
		ポンプ 場 費	308,057	185,637	60.3	289,696	94.0
		処 理 場 費	908,206	601,620	66.2	867,516	95.5
		萩 原 団 地 汚水処理施設費	6,194	3,823	61.7	6,079	98.1
		総 係 費	246,024	149,746	60.9	242,042	98.4
		減価償却費	3,802,496	1,888,739	49.7	3,797,393	99.9
		資産減耗費	159,885	159,876	100.0	159,876	100.0
	営 業 外 用 費		348,836	152,876	43.8	317,766	91.1
		支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	317,336	152,345	48.0	317,235	100.0
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	30,000	0	0.0	0	0.0
		雑 支 出	1,500	531	35.4	531	35.4
	特 別 損 失		1,500	206	13.7	1,092	72.8
		固 定 資 産 売 却 損	43	43	100.0	43	100.0
		過 年 度 損 益 修 正 損	1,457	163	11.2	1,049	72.0
	予 備 費		6,726	0	0.0	0	0.0
		予 備 費	6,726	0	0.0	0	0.0
支 出 計			5,931,627	3,239,982	54.6	5,824,271	98.2

(注)消費税及び地方消費税込

※令和4年度への繰越額568千円は、令和3年度予算額から除いています。

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	3年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	3年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的収入			4,643,229	4,194,325	90.3	4,617,522	99.4
	企 業 債		2,341,700	2,319,100	99.0	2,319,100	99.0
		企 業 債	2,341,700	2,319,100	99.0	2,319,100	99.0
	出 資 金		543,477	256,556	47.2	538,556	99.1
		他 会 計 金 出 資	543,477	256,556	47.2	538,556	99.1
	補 助 金		1,721,052	1,614,952	93.8	1,721,052	100.0
		国 庫 補 助 金	1,721,052	1,614,952	93.8	1,721,052	100.0
	受 益 者 金 負 担		37,000	3,658	9.9	38,755	104.7
		受 益 者 金 負 担	37,000	3,658	9.9	38,755	104.7
	固 定 資 産 売 却 代 金		0	59	皆増	59	皆増
		固 定 資 産 売 却 代 金	0	59	皆増	59	皆増
収 入 計			4,643,229	4,194,325	90.3	4,617,522	99.4

(注)消費税及び地方消費税込

※令和2年度繰越事業に充当する財源は、企業債及び国庫補助金に含まれています。

令和4年度への繰越額2,076,508千円は、令和3年度予算額から除いています。

支 出

款	項	目	3年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	3年度 決算額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			6,584,752	4,873,980	74.0	6,570,964	99.8
	建設改良費		3,949,814	3,550,604	89.9	3,941,026	99.8
		管 渠 事 業 費	3,659,575	3,279,165	89.6	3,655,602	99.9
		処 理 場 事 業 費	288,093	270,066	93.7	283,407	98.4
		受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	650	345	53.1	623	95.8
		固 定 資 産 購 入 費	1,496	1,028	68.7	1,394	93.2
	企 業 債 還		2,629,928	1,323,366	50.3	2,629,928	100.0
		企 業 債 還	2,629,928	1,323,366	50.3	2,629,928	100.0
	投 資		10	10	100.0	10	100.0
		そ の 他 投 資	10	10	100.0	10	100.0
	予 備 費		5,000	0	0.0	0	0.0
		予 備 費	5,000	0	0.0	0	0.0
支 出 計			6,584,752	4,873,980	74.0	6,570,964	99.8

(注)消費税及び地方消費税込

※令和2年度からの繰越事業分は、管渠事業費及び処理場事業費に含まれています。

令和4年度への繰越事業費3,656,394千円は、令和3年度予算額から除いています。

(2) 財務諸表

イ 損益計算書

(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

		営業費用 3,023,110千円 94.6%		営業収益 1,485,121千円 46.5%	
				営業外収益 1,555,164千円 48.7%	
営業外費用 171,684千円 5.4%				特別利益 4,529千円 0.1%	
特別損失 192千円 0.0%				当期純損失 150,172千円 4.7%	

(注)消費税及び地方消費税を含まない。

ロ 貸借対照表

(令和4年3月31日)

		固定負債 34,301,618千円 30.2%		流動負債 2,960,980千円 2.6%	
				繰延収益 51,901,195千円 45.6%	
		固定資産 108,820,621千円 95.7%		資本金 20,209,360千円 17.8%	
流動資産 4,913,961千円 4.3%				剰余金 4,361,429千円 3.8%	

※当年度純利益は401,974千円

3 令和4年度予算の概況及び経営方針

本市の下水道事業は、今後、人口減少に伴う使用料収入の減少などによる収益悪化が予想される中、下水道施設の老朽化に伴う改築更新費用が増大していくことから、経営基盤強化や施設更新の財源確保が大きな課題となっています。

このような厳しい経営環境の中、官民連携手法による玉川ポンプ場事業や下水道施設の維持管理委託などを継続することで事業運営の効率化を図ります。また、老朽化した施設の積極的な改築・更新や未普及地域への污水整備を計画的に進め、快適な生活環境の確保や公共用水域の水質保全に努めます。

令和4年度下水道事業会計予算は、業務の予定量として、公共下水道処理区域面積3,499.2ha、年間総処理水量21,018千m³を見込み、これらに必要な諸経費及び使用料収入等を計上しました。

まず、収益的収支ですが、下水道事業収益の6,412,545千円から消費税及び地方消費税分223,484千円を控除し、下水道事業費用の6,015,513千円から消費税及び地方消費税分111,040千円を控除した結果、当年度純利益は284,588千円となります。

次に、資本的収支ですが、主な事業としては、玉川ポンプ場事業のほか、処理場施設や管渠の改築事業、浜田川以東の東岐波・西岐波地区の污水整備等に要する建設改良費を計上しました。

収入においては、これら支出に対応する財源として、国庫補助金、企業債等を計上しました。

その結果、資本的収入4,515,213千円、資本的支出6,809,951千円となり、差引2,294,738千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。